

平成28年12月1日

ASEAN医療機器企業とのビジネスマッチング（29年2月）

～インドネシア等4か国から40社を招聘し、商談会を開催～

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区、理事長：高田坦史）は、ものづくり中小企業への海外展開支援の一環として、平成29年2月下旬にASEAN4か国（インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム）の医療機器企業約40社の経営者を日本に招聘し、神戸（22日）および東京（23・24日）にて、商談会を中心とするビジネスマッチングを実施します。

医療機器の分野において、海外企業を数十社の規模で招いて商談会を行うのは、国内では初の試み。また、日本側は3日間で200社強の中小企業が参加する見込みで、国内で行われるものづくり分野での海外企業商談会では最大級です。

この事業はASEAN医療機器企業と日本のものづくり企業の経営者レベルでのネットワーク構築を主眼としており、海外企業から（バイヤーではなく）経営者を招聘するのが最大の特徴。ASEAN市場での本格的な展開を見据えた商品の共同開発、合弁事業、ASEAN市場向け販売代理店契約などの長期的な「ビジネス・パートナー」の発掘を目的としています。



1月初旬から中小機構ホームページ上の特設サイト（<http://www.smrj.go.jp/ceo/>）において、日本側の参加企業を募集いたします。また、各国の政府機関および医療機器協会と連携し、現在選定を進めている海外の参加企業（医療機器製造事業者および医療機器輸入販売事業者）一覧と各企業の事業概要も同サイトに同時掲載する予定です。

また、併催イベントとして、各国の医療機器団体幹部による現地市場に関するセミナーや交流会も予定しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 販路支援部（担当者：徳野、藤巻、坂口）
東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル 電話：03-5470-2375（ダイヤルイン）